

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品の名称	除菌・消臭水 フリーキラZ
会社名:	株式会社フリーキラ製薬
住所	〒108-0071 東京都港区白金台2-26-10 グリーンオーク高輪台
担当部門	医薬品部
電話番号	03-3280-1357
化学品の推奨用途及び使用上の制限	空間と物体の除菌・消臭、ウイルス除去
緊急連絡電話番号	03-3280-1357

2. 危険有害性の要約

重要な危険有害性及び影響並びに特有の危険有害性 なし

GHS分類および注意書きを含むラベル要素

GHS分類

物理化学的危険性	金属腐食性	区分外
健康に対する有害性	急性毒性(経口) 急性毒性(経皮) 急性毒性(吸入:ガス) 急性毒性(吸入:蒸気) 急性毒性(吸入:粉じん、ミスト) 皮膚腐食性/刺激性 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 口腔粘膜刺激性試験 皮膚感作性 生殖細胞変異原性 発がん性 生殖毒性 特定標的臓器毒性(単回暴露) 特定標的臓器毒性(反復暴露) 吸引性呼吸器有害性	区分外 分類できない 分類対象外 分類対象外 分類できない 分類できない 区分外 分類できない 区分外 分類できない 分類できない 分類できない 分類できない 分類できない 分類できない
環境に対する有害性	水生環境有害性(急性) 水生環境有害性(慢性) オゾン層に対する有害性	分類できない 分類できない 分類できない

GHSラベル要素

絵表示またはシンボル	該当するGHS ラベル要素なし
注意喚起語	該当するGHS ラベル要素なし
危険有害性情報	該当するGHS ラベル要素なし
注意書き	

【一般的内容】

医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルを持っていくこと。
子供の手の届かないところに置くこと。
使用前にラベルをよく読むこと。

【安全対策】

使用前に取扱説明書を入手すること。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
他の容器に移し替えないこと。
粉じん/煙/ガスの吸入を避けること。
眼、衣類につけないこと。

【応急措置】

飲み込んだ場合:直ちに医師に連絡すること。
眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用してい
て容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合:医師の診断/手当てを受けること。
呼吸に関する症状が出た場合:医師に連絡すること。

【保管】

日光から遮断すること。
換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
0°C以上25°C以下の温度で保管すること。涼しいところに置くこと。

【廃棄】

内容物や容器の廃棄は各都道府県の規則(明示する)に従う

次亜塩素酸水溶液 フリーキラZ

作成日2020年04月01日

3. 組成及び成分情報 化学物質・混合物の区別 化学名又は一般名称 危険有害性物質	混合物 次亜塩素酸水溶液 対象物質無し
4. 応急措置 眼に入った場合 飲み込んだ場合	水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。洗浄を続けること。 眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。 気分が悪い時は医師を呼ぶこと。
5. 火災時の措置 適切な消火剤 使ってはならない消火剤 特有の危険有害性 特有の消火方法: 消火を行う者の保護:	水であり問題なし 無し 金属腐食性あり(銅、鉄。長時間の接触時のみ。) 水であり問題なし 無し
6. 漏出時の措置 人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置 環境に対する注意事項 封じ込め及び浄化方法と機材 二次災害の防止策 回収、中和	漏出時に酸性トイレ用洗剤、塩酸、酢などの酸性物質と混ざらないようにする。 漏出箇所は滑りやすいので注意する。 排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への大量の流入を防ぐ。 安全を確認し、漏れを止める。 酸性トイレ用洗剤、塩酸、酢などの酸性物質と混ざらないようにする。 酸性トイレ用洗剤、塩酸、酢などの酸性物質と混ざらないようにする。
7. 取扱い及び保管上の注意 取扱い 保管 保管条件	ラベルの用途以外に使用しない。 一度に大量に使用しない。 飲用水ではない為、飲用しないこと。 シミ、色落ち、風合いの変化が生じるおそれがあるものは、あらかじめ目立たない部分で試す。 絹やレーヨンなどの水の影響を受けやすい素材、革、毛皮、水洗い不可の表示があるもの、防水加工など特殊加工してあるものへの使用は避ける。 金属(鉄、ブリキ、銅など)への腐食およびゴムなどを変質させるおそれがあるため使用を避ける。 電化製品や精密機器には故障の原因となるおそれがあるため直接スプレーせず、布や紙タオルなどにスプレーして拭き取る。 眼を洗浄するのに使用しないでください。 有機物の接触で分解するので、容器内に有機物を入れないでください。 塩素アレルギーの方は直接触れないでください。 直射日光を避けて冷暗所に保管すること。 乳幼児や認知症の方などの誤飲等を防ぐため置き場所に注意すること。
8. ばく露防止及び保護措置 管理濃度(作業環境評価基準参照) 許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標) 日本産業衛生学会(2019) ACGIH(2015) 設備対策: 保護具: 衛生対策:	設定なし 記載なし 記載なし 不要 不要 不要

9. 物理的及び化学的性質

外観(物理的状態、形状、色など):	無色透明液体
臭い:	微塩素臭
pH:	6.0~6.5(製造時)
融点/凝固点:	0°C
沸点、初留点と沸騰範囲	100°C
引火点:	不燃性液体
爆発範囲の下限、上限:	不燃性液体
蒸気圧:	6hPa(0°C)、23hPa(20°C)、74hPa(40°C)、199hPa(60°C)、 474hPa(80°C)、1013hPa(100°C)、1989hPa(120°C)
蒸気密度:	データなし
比重(密度):	1.00(4°C)
溶解度:	メタノール、エタノール、イソプロピルアルコール、アセトニトリルに混和する。 水、水溶液に混和する。 トルエン、ヘキサン、ベンゼン、酢酸エチルなどの有機溶剤に殆ど混和しない。
n-オクタノール/水分配係数:	データなし
自然発火温度:	該当しない
分解温度:	データなし
臭いのしきい値	データなし
蒸発速度	データなし
燃焼性(固体、気体)	該当しない
粘度(粘性率)	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性:、化学的安定性	
安定性	通常の保管条件(25°C)では安定/ 40°C以上では次亜塩素酸の濃度が低下する。
反応性	酸性トイレ用洗剤、塩酸、酢などの酸性物質と混ぜると塩素が微量に発生する。
避けるべき条件:	高温(35°C以上)
混触危険物質:	酸

11. 有害性情報

急性毒性	
(経口)	OECDガイドライン規定の最大投入量20ml/kgで試験し異常なし。 LD50 >20mL/kg で区分外とした。
(経皮)	データ無し。
(吸入:ガス)	対象外。
(吸入:蒸気)	蒸気発生しない。
(吸入:粉塵・ミスト)	経口投与試験及び口腔粘膜刺激性試験結果から毒性は無しと判断。
皮膚腐食性および皮膚刺激性	(pH 5.0~6.5、有効塩素濃度 80 mg/kg)での試験で問題ない報告あり。
眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性	ウサギでの眼刺激性試験で、無刺激物の範疇と判定。(区分外)
口腔粘膜刺激性試験	(pH 5.0~6.5、有効塩素濃度 80 mg/kg)での試験で問題ない報告あり。
皮膚感作性	ヒト試験で皮膚刺激性がほとんど認められない。(区分外)
生殖細胞変異原性	(pH 5.0~6.5、有効塩素濃度 80 mg/kg)での試験で問題ない報告あり。
コロニー形成阻害試験	IC50 値は 20.0%以下。
復帰突然変異試験	(pH 5.0~6.5、有効塩素濃度 80 mg/kg)での試験で陰性の報告あり。
発がん性	次亜塩素酸ナトリウム(500~2,000 mg/kg)での試験報告では、プラセボとの有意差なしとの報告あり。
生殖毒性	高濃度においてやや細胞の増殖が抑制されたが、他の市販の消毒薬と比較して毒性の少ないことが報告されている。
特定標的臓器毒性(単回暴露)	データなし
特定標的臓器毒性(反復暴露)	データなし
吸引性呼吸器有害性	(pH 5.0~6.5、有効塩素濃度 80 mg/kg)での試験で問題ない報告あり。

次亜塩素酸水溶液 フリーキラZ

作成日2020年04月01日

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境急性有害性

データなし

水生環境慢性有害性

データなし

残留性・蓄積性

データなし

生態蓄積性

データなし

土壌中の有害性

データなし

オゾン層への有害性

本品の成分は全てモントリオール議定書の附属書に列記されていない。

13. 廃棄上の注意:

残余廃棄物

内容物廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。

使用後容器及び包装

容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。
廃棄内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

陸上、海上、航空の国際規制及び国内規制

国際規則

国連分類

なし

国連番号

なし

国内規制

陸上輸送

消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。

海上輸送

船舶安全法に定められている輸送方法に従う。

航空輸送

航空法に定められている輸送方法に従う。

輸送の特定の安全対策及び条件

輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を
確実にを行う。

該当法規に従い、包装、表示、輸送を行う。

重量物を上積みしない。

直射日光、雨にばく露されないように運搬する。

”漏出時の措置”を参照。

”取り扱い及び保管上の注意”の章を参照。

15. 適用法令

国内法令名称、規制

労働安全衛生法:

施工令 別表第一 危険物(第一条、第六条、第九条)

該当しない

名称等を表示すべき危険物及び有害物

該当物質無し

名称等を通知すべき危険物及び有害物(57条の2)

該当物質無し

リスクアセスメントが必要な危険物及び有害物(57条の3)

該当物質無し

有機溶剤中毒予防規則

該当物質無し

特定化学物質障害予防規則

該当物質無し

労働基準法

危険有害業務の就業制限

該当しない

療養補償

該当しない

女性労働基準規則

該当しない

疾病化学物質

該当しない

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律(通称 PRTR法)

該当物質なし

消防法

該当しない

化審法

優先評価化学物質

該当物質無し

毒物及び劇物取締法

該当物質無し

水質汚濁防止法

該当物質無し

じん肺法

該当物質無し

海洋汚染防止法

該当物質無し

16. その他の情報

引用文献

許容濃度等の勧告(2017) (日本産業衛生学会) : <https://www.sanei.or.jp/images/contents/309/kyoyou.pdf>
IPCS Environmental Health Criteria 24, Titanium (1982)
神奈川県化学物質安全情報提供システム
INCLID (2000)
DFGOD vol.19(2003)
厚生労働省 職場の安全サイト GHSモデルSDS情報
シグマアルドリッチ SDS情報
GHS対応モデルラベル・モデルSDS情報 (厚生労働省)
GHS分類結果データベース nite (独立行政法人 製品評価技術基盤機構) HP
次亜塩素酸の科学(福崎 智司 著)
添加物評価書 次亜塩素酸水 (食品安全委員会 添加物専門調査会 2005)

この安全データシートに記載の内容は、最善の調査に基づき現時点で入手できた情報により作成しておりますが、物理化学的性質、危険有害性等についてはいかなる保証をするものではありません。本製品は、この安全データシートをご参照の上、使用者の責任において適正に取り扱ってください。また、注意事項は通常取り扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には用途、用法に適した安全対策を実施のうえご利用下さい。尚、法改正や新しい知見、製品の改良等に伴い、予告なく安全データシートを改訂する場合があります。